

令和2年1月教育委員会会議録

【会議に付すべき事件】

- 議案第21号 後援名義使用願の承認について
議案第22号 令和2年度全国学力・学習状況調査について
議案第23号 後援名義使用願の承認について
報告第8号 令和元年12月熊取町議会定例会の結果報告について
-

【その他】

後援名義使用願の承認について【報告】1件

《1月分》

生涯学習推進課【煉瓦館・公民館・総合体育館 他関係団体】事業予定
図書館【熊取図書館 他関係団体】事業予定
小・中学校行事予定

《9月分》

社会教育施設等利用状況

《10月分》

社会教育施設等利用状況

《11月分》

社会教育施設等利用状況
生涯学習推進課【煉瓦館・公民館・総合体育館 他関係団体】事業報告
図書館【熊取図書館 他関係団体】事業報告

日 時 令和2年1月8日（水）午後5時00分から
場 所 役場北館3階 大会議室

【教育委員会定例会出席者】

| | |
|----------------|-------|
| 教育長 | 勘六野 朗 |
| 教育委員（教育長職務代理者） | 梶山慎一郎 |
| 教育委員 | 松井みゆき |
| 教育委員 | 土屋 裕睦 |
| 教育委員 | 鈴木 直子 |
| 教育次長 | 貝口 良夫 |
| 統括理事（学校指導担当） | 吉田 茂昭 |
| 理事（学校指導担当） | 林 栄津子 |

| | |
|----------------|-------|
| 理事（生涯学習・図書館担当） | 野津 恵 |
| 学校教育課長 | 松浪 敬一 |
| 学校教育課学校指導参事 | 櫻澤 彩香 |
| 学校教育課学校指導参事 | 河井 淳 |
| 学校教育課学校指導参事 | 荒木 圭典 |
| 生涯学習推進課長 | 立石 則也 |
| 生涯学習推進課生涯学習参事 | 瀬野 裕三 |
| 図書館長 | 原田 貴子 |
| 書記 | 南條 剛 |

開会 午後5時00分

勘六野教育長 それでは、定刻になりましたので、ただいまから令和2年1月の教育委員会定例会を開催いたします。

本日、署名委員には梶山委員を指名しますので、よろしくお願いたします。それでは、座って失礼します。

この後、18時から総務文教委員の議員さんとの懇談会がありますので、できるだけスピーディーに終わりたいというふうに考えておりますので、よろしくお願いいたします。

では、議事に入ります。

事前配付の議案書1ページ、議案第21号「後援名義の使用願の承認について」事務局から説明をお願いいたします。

立石課長。

立石課長

事前配付の議案書1ページをごらんください。

議案第21号「後援名義使用願の承認について」（シニアウインターカップin大阪）ご説明申し上げます。

令和元年12月4日付で大阪府ドッジボール協会会長上野和明氏より、「シニアウインターカップin大阪」について、当委員会の後援名義使用願があったので、これを承認するものでございます。

本案件は、新規の案件としてご審議をお願いするものでございます。2ページをごらんください。

行事の名称はシニアウインターカップin大阪、開催日は令和2年1月18日土曜日、開催場所は熊取町立総合体育館ひまわりドームでございます。

行事の概要ですが、ドッジボール競技の健全な普及振興を図り、体力向上、健康の増進、競技力の向上、相互コミュニケーションの増進に寄与するというものでございます。

参加予定人員は300名。参加対象者は大阪府内及び府外の中学1年生以上で構成されるチームになっております。男女混合でございます。1チームが8名から15名。これにつきましては、試合が1チーム8名。最大で15名まで登録が可能ということでございます。

参加負担料は有料で、7,000円でございます。

周知方法は、大阪府ドッジボール協会ホームページで告知するというものでございます。

3ページ以降に後援承認に必要な書類が添付されております。

よろしくご審議いただきまして、ご承認賜りますようお願いいたします。以上で説明を終わります。

勘六野教育長 初めて熊取町教育委員会の後援名義をとりたいという催しものですが、内容についてご質問はございませんでしょうか。

これ、今までにもどこかでやっていた大会でしょうか。初めての大会でしょうか。わかりますか。

立石課長 すみません。わからないんですが、ただ、規約とかでは、平成6年にもう規約そのものがつくられてますので、他の場所でやっていたというふうに思われます。

勘六野教育長 熊取町へ来たのは。

立石課長 初めです。

勘六野教育長 府下、あるいは府下内外からと書いてますから、点々と会場を借りていい会場を探してると思うんですが、今回ひまわりドームでやるということで、中1から大人までかなり世代が一緒のチームになってやっているとこの大会みたいですが、ご質問ございませんか。

では、議案第21号「後援名義使用願の承認について」承認としてよろしいか。

委員全員 (「はい。」の声)

勘六野教育長

議案第21号「後援名義使用願の承認について」承認とします。

次に、当日の配付議案書18ページの議案第22号「令和2年度全国学力・学習状況調査について」事務局から説明をお願いいたします。
林理事。

林理事

それでは、議案第22号「令和2年度全国学力・学習状況調査について」です。

令和2年度全国学力・学習状況調査の参加について決定するといったものです。

もう委員の皆様ご存じだと思うんですけども、全国学力調査につきましては、平成19年より悉皆調査ということですずっと国のほうでされております。ただ、平成22年、23、24年については、調査はなかったということですが、この3年を除いて、もう19年より10年以上学力テストのほうは実施されているという状況です。

それでは、実施要領について少し説明させていただきたいと思いますので、ページめくっていただいて、要領の2ページ、ごらんいただいてよろしいでしょうか。

2ページの下のほうに、4番、調査の実施体制というふうに書いてあります。当日配付の資料で、18ページ、めくっていただいたら要領の1ページというふうになっております。

下のほうに大きい4番、調査の体制とあります。(1)番をごらんいただいてよろしいでしょうか。

調査は、文部科学省が、学校の設置管理者である都道府県教育委員会、市町村教育委員会、学校法人等の協力を得て実施するということですので、協力するかどうかということ、この会議の中で諮っていただくということになるかと思えます。

1ページに戻っていただいて、調査の目的等について簡単に説明をさせていただこうかと思っています。

まず1つ目、調査の目的です。2行目後半から5行目にかけてですけども、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習指導の改善等に役立てる。さらに、そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。そのためにこの調査を実施するということとなります。

1つ飛ばしまして、3番、調査の構成です。

例年、本体調査といいまして、教科の調査と質問紙がセットになっておったんですけども、来年度につきましては、それに加えて経年変

化の分析調査及び保護者に対する調査を実施するということとなります。この後半の経年変化調査及び保護者に対する調査については、国からの抽出校、抽出された学校のみが対象ということになります。

4番、本体調査です。

1、調査の対象につきましては、(1)番、国・公・私立学校の以下の学年の原則として全児童生徒を対象ということで、アのほうには小学校調査、小学校6年生、イには中学3年生が対象というふうになっております。

少し飛ばしまして、2番、調査事項です。

(1)児童生徒に対する調査につきましては、先ほどもお話をしましたが、まずア、教科に関する調査。小学校については、来年については国語と算数、中学校については国語と数学。実は、ことしは英語があったんですが、英語調査と理科調査については、3年に1回ということになります。来年はその該当の年ではないということで、国・算・数ということになっています。

内容につきましては、2ページの上です。

①と②の内容が出題されるということで、①については、ざっと見ていただくと知識・技能、基礎的な力をはかる問題、②については、活用する力、評価・改善する力ということで、応用ということになっています。

昨年度まではA問題、B問題ということでしたが、ことしからはもう一体に問うということで、それが(ウ)に書かれております。調査問題では、①②、基礎と応用一体的に問うものとする。来年についてもそのような形です。また、出題形式については、記述式の問題を一定割合で導入するということになっております。

教科に関する調査、そしてイ、質問紙調査。子どもにアンケートをとる調査。そして(2)学校質問紙調査ということで、本体の調査はこの3つの調査の構成になっています。

3番の調査実施日につきましては、(1)のところですが、令和2年4月16日木曜日というふうに決まっております

それでは、来年につきましては、本体調査に加えて経年変化、保護者調査もありますので、そこについても少し説明をさせていただきたいと思います。

10ページにお進みください。

経年変化分析調査と書いております。

2番ですが、調査の対象。先ほどもお話しさせていただきました

した（１）文部科学省が調査対象として抽出した学校が対象となるということになります。

３番、調査事項です。

全国的な学力の状況について、経年の変化を把握・分析するために、平成２５年度及び２８年度に実施した経年変化分析調査と同様の問題を用いて、以下の教科に関する調査を実施するということになっております。小学校については国語・算数、中学については国語・算数・英語となっております。

４番の調査実施日等。ここにつきましては、学校がある一定の期間の中で、学校が日にちを選ぶということになっております。令和２年５月１１日から６月３０日までの期間中、調査の対象となった学校が実施可能な日に実施するということになっております。

あわせて、経年変化分析調査に抽出された学校については、あわせて保護者調査にも協力するということになっております。

保護者に対する調査につきましては、１３ページをごらんいただいでよろしいでしょうか。中ほどより少し上です。保護者に対する調査と書いております。

２番です。調査の対象につきましては、本体調査及び経年変化分析調査を実施した児童生徒の保護者が対象ということになっております。セットということになります。

３番の調査事項につきましては、児童生徒の家庭における状況、また保護者の教育に関する考え方に対する質問紙調査を実施するということになっています。

４番目の実施日につきましては、経年変化分析調査と同じ期間ということになっています。その期間に保護者に回答いただくということになっています。

１４ページ以降につきましては、時間割のモデルであったり、スケジュールの資料も添付しております。

来年度につきましては、本体調査及び経年変化調査、あるいは保護者調査があるということになります。

熊取町におきましては、全国学力テストに協力した際でも、結果の公表につきましては、原則教科の平均点、点数については公表は行わないということで、令和２年度につきましても、検証改善サイクルの確立が一番大事ですので、なかなか点数を出してしまうと、点数の数値にばかり注目されるということが懸念されますので、原則教科の平均点の公表は行わないということで、参加の協力、参加について決定

いただければなというふうに思います。

ご承認いただきますよう、よろしく願いいたします。

勘六野教育長

ただいまの説明につきまして、ご質問はございませんでしょうか。

これは言うていいものかわからないんですが、抽出校であるかどうかというのは、内緒ですか。

林理事

はい、そうです。教育委員会と、あと管理職どまりで。ほかにどこ
の学校が抽出されているかわからないのです。

勘六野教育長

わかりました。

それともう一個。その抽出の中の生徒用の内容につきましては、前はA問題、B問題、多分3年前とかやったらなってますよね。今回は、それと同じ問題をやるわけですか。

林理事

同様の問題と書かれているので、形式は……

勘六野教育長

要するに、その全く問題と同じものを、別の生徒を調べて変化を見るということですか。

林理事

恐らく、そのときに課題のあった問題とかを。

勘六野教育長

ああ、なるほどね。

林理事

全ての問題があるのかどうなのかわかりませんが、恐らく、国のほうで見たい問題について、多分、調査の中に問題を入れるんじゃないかと思います。

勘六野教育長

1教科45分ですよ。

林理事

はい。21ページですね。

勘六野教育長

はい。わかりました。

ほか、ご質問はございませんでしょうか。

そしたら、これ、毎年、全国学力テストを実施するかしないかというのは、教育委員会議で承認をしているわけですが、議案第2

2号「令和2年度全国学力・学習状況調査について」承認としてよろしいか。

委員全員 (「はい。」の声)

勘六野教育長 それでは、議案第22号「令和2年度全国学力・学習状況調査について」承認とします。

続きまして、当日配付の議案書の19ページ、議案第23号「後援名義の使用願の承認について」事務局から説明をお願いします。

立石課長。

立石課長 当日配付の議案書19ページをごらんください。

議案第23号「後援名義使用願の承認について」(第34回泉州地区柔道大会)ご説明申し上げます。

令和元年12月20日付で、泉州地区柔道連盟会長本田勝士氏より、第34回泉州地区柔道大会について、当委員会の後援名義使用願があったので、これを承認するものでございます。

本案件は、新規の案件としてご審議をお願いするものでございます。20ページをごらんください。

行事の名称は第34回泉州地区柔道大会、開催日は令和2年2月2日日曜日午前10時から、開催場所は岸和田市総合体育館でございます。

行事の概要ですが、泉州各市町で開催されている市町民大会での優秀選手及び泉州地区加盟市町の中学校及び高校の在校生の柔道大会というものです。

参加予定人員は約300名、参加対象者は小学生、中学生、高校生、一般、指導者。

参加者負担はなし。保険料としまして、団体戦1チーム800円、個人戦1名につき200円を参加団体及び個人負担となっております。

周知方法につきましては、大阪府柔道連盟年間行事予定表に記載するというものでございます。

21ページ以降は、後援承認に必要な書類を添付しております。

よろしくご審議いただきまして、ご承認賜りますようお願いいたします。以上で説明を終わります。

勘六野教育長 ただいま説明がありましたが、これにつきましてもご質問はござい

ませんでしょうか。

初めての後援名義の議題やと思いますが、34回というんやから、もうかなり長いこと大会そのものは開いているけれども、後援名義をとってこなかったということやと思うんですけれども。

これ、熊取町の児童生徒がどれぐらい出てるかというの、わかりませんね。

立石課長 それは、はい、わかりません。

勘六野教育長 この大会について、町の教育委員会が後援するかどうかということで、ご審議願います。

議案第23号「後援名義使用願の承認について」承認としてよろしいか。

委員全員 （「はい。」の声）

勘六野教育長 では、承認ということでよろしく申し上げます。

次に、当日配付議案書の27-2ページという、後で挿入したページですけれども、報告第8号「令和元年12月熊取町議会定例会の結果報告について」事務局から説明をお願いいたします。

松浪課長。

松浪課長 報告第8号「令和元年12月熊取町議会定例会の結果報告について」説明をいたします。

今回報告させていただきますのは、12月定例教育委員会でご承認をいただいて、町議会定例会に上程をさせていただきました案件、令和元年度熊取町一般会計補正予算（第7号）について、ご説明を申し上げます。

内容につきましては、12月の定例会で説明をしております、内容は、資料としては省略をしておりますけれども、補正予算の概要について口頭ですけれども、簡単にご説明をさせていただきます。

まずは、学校教育課の分から説明をさせていただきます。

大きく5点ございまして、1点目は、令和2年度での小学校の教科書の改訂に伴う教師用指導書及び教師用教科書の購入のための経費ということで、1,313万8,000円計上したものでございます。

2点目は、学校施設についてトータルコストの縮減や予算の平準化

を図ることを目的に、今後の整備の内容や時期、費用等を具体的に表す中長期的な計画を令和2年度中に策定するという事としておりました。この策定に向けた各種作業に係る委託経費として小学校、中学校合わせて915万2,000円を計上したものでございます。

3点目は、西小学校の校舎の一部において雨漏りが発生をしております。今年度前半でその原因の調査業務を行ったところでございまして、この調査結果をもとに設計が完了しましたので、今回、外壁及び屋上防水の改修工事費として3,670万3,000円を計上したものでございます。

4点目は、就学援助ですね。経済的にちょっと厳しい家庭に対する就学援助の認定人数が、当初見込み数から増加していることに伴いまして、予算不足が見込まれるというところで、その差額として、小学校、中学校合わせて837万9,000円を計上したものでございます。

5点目は、計画的に進めている学校のトイレ洋式化改修事業の一環として、熊取北中学校及び熊取南中学校のトイレ洋式改修工事に向けた設計の費用として、971万1,000円を計上したものでございます。

学校教育のほうは以上でございます。

立石課長

続きまして、生涯学習推進課分について説明させていただきます。

生涯学習推進課につきましては、重要文化財中家住宅の表門の耐震補強工事と主屋の一部追加工事を行うための経費2,128万2,000円を計上したものでございます。

なお、耐震補強工事に係る対象経費分1,535万円につきましては、令和元年度の文化財保存整備費補助金、これ、補助率50%になります。767万5,000円の採択を受け、実施するものでございます。

以上でございます。

松浪課長

以上、12月議会に上程した案件ですけれども、地方自治法第96条第1項第8号及び町要議決契約等条例第3条の規定によりまして、熊取町議会12月定例会に議案上程し、議決を求めたというものでございます。町議会におきましては、慎重なご審議を賜り、原案どおりご可決いただきましたことをご報告申し上げます。

以上でございます。

勘六野教育長 ただいま、町議会の報告がありましたが、質問はございませんか。
では、以前のこの教育委員会でも決定をいただいておりますので、
これできょうは終わりたいと思います。
そのほか、何か審議すべき議案がございますでしょうか。
審議すべき議案はないようですので、とりあえず、審議は終了いた
したいと思います。

(その他報告事項)

勘六野教育長 次に、続きまして、事務局からの報告事項に入りたいと思います。
順次、報告をお願いいたします。
荒木参事。

荒木参事 『後援名義使用願の承認について（第8回TOS S教え方セミナー）
P. 28からP. 35より説明』

勘六野教育長 もう既に後援名義出しているわけですけれども、ご質問ございませ
んか。
では、その次の報告をお願いします。
吉田統括理事。

吉田統括理事 『小・中学校行事予定P. 36より説明』

勘六野教育長 ただいまの説明で、ご質問はございませんか。
では、そのほかの報告事項をお受けします。
立石課長。

立石課長 『生涯学習推進課事業予定P. 9～P. 10より説明』

勘六野教育長 生涯学習推進課からの行事予定につきまして、ご質問はございませ
んか。
ないようですので、次の報告事項をお受けしたいと思います。
図書館長。

原田図書館長 『図書館行事予定P. 11～P. 12より説明』

勘六野教育長

ありがとうございました。

ただいまの図書館長からの報告事項で、ご質問はございませんか。

そのほかに、この機会に何か報告事項等ありましたら挙手をお願いしたいと思います。ございませんか。

ないようですので、これをもちまして令和2年1月の教育委員会定例会を終了します。

どうもご協力ありがとうございました。

閉会 午後5時33分
